

議事録

会議名	社会福祉法人総合施設美吉野園 共同生活援助事業 ケアホームさくら 第1回地域連携推進会議	
開催日時	令和8年2月27日(金)16:00～17:00	
開催場所	わーくさぼーとPono食堂 (見学:ケアホームさくら)	
参加者	利用者	1名
	利用者家族	1名
	大淀町民生児童委員協議会会長	1名
	大淀町住民福祉部福祉介護課 課長	1名
	NPO法人おおいわ結の里 理事長	1名
	特定非営利活動法人 吉野コスモス会 理事長	1名
	共同生活援助事業 ケアホームさくら 施設長	1名
	社会福祉法人総合施設美吉野園 本部長	1名
	障害福祉サービス事業所 わーくさぼーとPono 管理者	1名
	共同生活援助事業 ケアホームさくら 管理者・サービス管理責任者	1名
		出席 10名
	欠席 : 近隣住民 ビューティサロンホープ 様	
報告事項	<p>1、開会の挨拶</p> <p>・地域連携推進会議は、地域との連携を深め、利用者が安心して地域で生活できる環境づくりを進めることを目的に開催され、障害のある方が地域の一員として、自分らしく過ごしていただくために、多様な主体との協力と理解が不可欠であり、地域における課題やニーズを共有し、意見交換を行うことで、相互理解を深め行きたいと考えております。また、大淀町吉本課長や民生委員の中元様は法人における地域連携推進会議に参加いただくのも三か所目というところですが、いろいろと聞いていただいていることもあるかと思われすが、Ponoとしては初めての地域連携推進会議となります。忌憚ない意見を聞かせていただいて、後ほどグループホームの見学も実施していただくこととなっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>2、出席者紹介(自己紹介)</p> <p>3、概要説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアホームさくら(共同生活援助):所在地、電話番号、設立年 ・利用状況(定員7名) ・職員の状況 ・ケアホームさくらの目的 ・ケアホームさくらの主な援助内容 ・ご利用者の状況 ・主な費用 ・ケアホームさくらの取組み <p>4、意見交換</p> <p>現状の利用状況を踏まえた利用者獲得及び職員獲得について</p> <p>大淀町の現在の人口はおよそ15,500人で15年後には10,000人を割り込んでくる見込みとなっている。将来的に心配なところであり、現状においても利用者の高年齢化と支援者の高年齢化人材確保が難しい状況であり、それは全ての福祉の場面で言えることである。親亡き後の成年後見や権利擁護事業など、いろいろとある中で、目の前のことも大切であるが、5年 10年 15年先を見据えて計画を立てて行かなければならない。来年度は障害者福祉計画、障害児福祉計画を作成年度となる。今年度立ち上げた自立支援協議会であったり、機関相談支援センターといったところから情報を集めていく必要がある。目の前の現状も大変な状況であると思われるが、5年 10年 15年先を見据えて法人のなかでも議論していただきたい。</p>	

	<p>成年後見人制度について</p> <p>成年後見人制度において、一度選任された後見人について変更は難しい状況であるなかで不安がある。</p> <p>成年後見人制度においては、市町村申し立てによる申請等、個別の状況に応じた対応があるなか、一度選任されると変更は難しいところではあるが、絶対に変更できないというわけでもない。その方の権利、お金の管理、財産の管理、契約行為の適正というところでの成年後見人制度である</p> <p>ケアホームさくらにおけるショートステイの利用について</p> <p>女性が利用できるお部屋が空いている状況となっているが、現状でのショートステイの受入は実施していない。</p> <p>ケアホームさくらご利用者の地域での生活状況について</p> <p>地域共生社会を目指す中、地域で障害がある人が生きづらさを感じるなど、地域でのトラブルの場面があれば、行政による地域会議を開催し、地域の主だった方に集まっていただき、個人情報に配慮しながら地域が一緒になって進めていきたい。</p> <p>地域の取組みと利用者の関わりについて報告</p> <p>ケアホームさくらご利用者の生活状況について利用者の思い</p> <p>5、施設見学</p>
次回日時	令和8年11月ごろ